

【看護部門講演等】

招請講演

第2日目 (2月10日)

10:40～11:40 第8会場 ホテル グランバシフィック LE DAIBA B1F パレロワイヤル A

招請講演 (NIL) Implementing Evidence-Based Best Practices to Prevent Ventilator-Associated Events

演者 Devin S Carr (Surgery Patient Center, Vanderbilt University Medical Center, Nashville, TN, USA)

司会 宇都宮 明美 (聖路加国際大学成人看護学)

特別講演

第1日目 (2月9日)

14:00～15:00 第8会場 ホテル グランバシフィック LE DAIBA B1F パレロワイヤル A

特別講演 (NSL) 地域包括ケアシステムにおける特定集中治療室の看護の在り方

演者 筒井 孝子 (兵庫県立大学大学院経営研究科)

司会 下村 陽子 (国立大学法人信州大学医学部附属病院)

教育講演

第1日目 (2月9日)

9:00～10:00 第8会場 ホテル グランバシフィック LE DAIBA B1F パレロワイヤル A

教育講演 1 (NEL1) 急性期心臓リハビリテーション：メンタルヘルスケアの視点から

演者 山内 典子 (東京女子医科大学病院看護部)

司会 松本 幸枝 (公益財団法人心臓血管研究振興会附属榊原記念病院)

10:00～11:00 第8会場 ホテル グランバシフィック LE DAIBA B1F パレロワイヤル A

教育講演 2 (NEL2) 看護研究—文献を臨床に活用するためには—

演者 高島 尚美 (東京慈恵会医科大学看護学科)

司会 藤野 智子 (聖マリアンナ医科大学病院看護部)

15:00～16:00 第8会場 ホテル グランバシフィック LE DAIBA B1F パレロワイヤル A

教育講演 3 (NEL3) クリティカルケア看護師の専門性

演者 石井 美恵子 (東京医療保健大学東が丘・立川看護学部)

司会 田村 富美子 (聖路加国際大学病院救命救急センター)

第2日目 (2月10日)

8:40～9:40 第8会場 ホテル グランバシフィック LE DAIBA B1F パレロワイヤル A

教育講演 4 (NEL4) 急性期看護に必要な老年看護

演者 坂口 千鶴 (日本赤十字看護大学)

司会 神田 直樹 (北海道医療大学成人看護学講座)

9:40～10:40 第8会場 ホテル グランバシフィック LE DAIBA B1F パレロワイヤル A

教育講演 5 (NEL5) 集中治療における倫理的課題と倫理カンファレンス

演者 黒須 三恵 (東京医科大学医学部生命倫理学 (医学倫理学) 教室)

司会 中野 八重美 (東京医科大学病院看護部)

パネルディスカッション

第1日目 (2月9日)

16:00～17:30 第8会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F パレロワイヤル A

パネルディスカッション1 多職種連携

座長 須東 光江(東北大学病院ICU)
内田 順子(佐賀大学医学部付属病院ICU・CCU)

- NPD1-1 大規模大学病院における多職種連携チーム医療の取り組み
山下 千鶴, 中村 智之, 原 嘉孝, 前田 舞, 内山 壮太, 小松 聖史, 福島 美奈子, 新美 太祐, 柴田 純平, 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)
- NPD1-2 看護師主体によるICU入院時他職種カンファレンスの効果と今後の課題
桜木 佳佳, 土居 幸乃, 谷脇 和歌子, 手嶋 英樹, 入江 博之(社会医療法人近森会近森病院ICU)
- NPD1-3 自殺企図患者における精神科チーム、ソーシャルワーカーとの連携
宮道 亮輔¹, 柳沢 八重子², 今野 健一郎¹, 田中 裕之¹, 三谷 英範¹, 三上 哲¹, 伊藤 恭太郎¹, 望月 俊明¹, 大谷 典生¹, 石松 伸一¹(1.聖路加国際病院救急部, 2.聖路加国際病院救命救急センター)
- NPD1-4 継続看護を実践するために私たちが今やるべきこと
酒見 大輔, 谷本 裕美, 高田 智子, 佐伯 絃子, 上野 弘恵, 井上 健(独立行政法人国立病院機構門田医療センター集中治療室)
- NPD1-5 電撃性紫斑病により治療が複雑化し多職種カンファレンスを実施した事例を振り返る
米廣 由紀, 伊藤 美紗子, 萩原 明子, 伊藤 麻里子, 仁平 知保, 小美濃 明子, 高野 裕美子, 岡本 竜哉(独立行政法人国立国際医療研究センター病院ICU)
- NPD1-6 ステージⅣ期COPD患者の人工呼吸器離脱に成功した一例—多職種による離脱プログラムの実施を行って—
都 弓恵, 稲岡 梨乃, 小松 義輝, 武士 昌裕(北播磨総合医療センター)

看護
演
部
門
等

第2日目 (2月10日)

13:50～15:20 第8会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F パレロワイヤル A

パネルディスカッション2 急性期嚥下リハビリテーション

座長 尾野 敏明(杏林大学医学部付属病院集中ケア認定看護師教育課程)
渡辺 郁子(日本大学病院救命救急センター)

- NPD2-1 心臓血管外科術後における嚥下障害の発生に関わる要因
石口 祥夫¹, 湯口 聡¹, 中島 真治¹, 吉村 香映¹, 松尾 知洋¹, 氏川 拓也¹, 大塚 翔太¹, 黒田 浩佐², 石井 智子²(1.心臓病センター橿原病院リハビリテーション室, 2.心臓病センター橿原病院麻酔科)
- NPD2-2 気管挿管を要した外科症例での嚥下機能の推移と嚥下障害の遷延因子の検討
藤原 麻子¹, 白井 章浩², 蛸原 健², 郷間 巖³, 木村 純子¹, 柳原 栄子⁴, 北野 夏子⁴(1.市立堺病院リハビリテーション技術科, 2.市立堺病院救急外科, 3.市立堺病院呼吸器内科, 4.市立堺病院看護局)
- NPD2-3 人工呼吸離脱後の急性期嚥下リハビリの導入基準としての舌圧測定の有用性
小寺 厚志, 鷺島 克之, 新森 大佑, 田代 貴大, 蒲原 英伸, 木下 順弘(熊本大学医学部付属病院集中治療部)
- NPD2-4 当院における急性期の摂食嚥下リハビリテーション
井上 浩明¹, 前田 秀博²(1.近森病院リハビリテーション部言語療法科, 2.近森病院リハビリテーション部理学療法科)
- NPD2-5 経口摂取確立に向けた取り組み
緒方 静子(福岡大学病院救命救急センター)
- NPD2-6 当院ICUにおける摂食・嚥下リハビリテーションの現状と展望
榎田 幸助¹, 岡田 大輔¹, 山田 浩二¹, 高志 賢太郎², 上杉 英之², 西上 和宏²(1.社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院リハビリテーション部, 2.社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院集中治療室)

第3日目 (2月11日)

8:40～10:10 第8会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F パレロワイヤル A

パネルディスカッション3 RRS

座長 植村 桜(大阪市立総合医療センター看護部)
高橋 栄樹(日本赤十字社浜松赤十字病院救急病棟)

- NPD3-1 当院における予期せぬ心停止症例の検討
永田 明恵¹, 安宅 一見², 内藤 祐介¹, 井上 聡己³, 田中 優¹, 川口 昌彦¹(1.奈良県立医科大学附属病院麻酔科学教室, 2.奈良県立医科大学附属病院医療安全推進室, 3.奈良県立医科大学附属病院集中治療部)

- NPD3-2 院内急変で集中治療室へ入室した患者の前駆徴候についての事後検証
古味 秀美, 島田 佐苗(独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院)
- NPD3-3 RRS導入により明らかになった病状変化時の問題点とその対策
工藤 由子¹, 今野 眞理¹, 永谷 創石¹, 佐々木 愛¹, 佐久間 瞳¹, 津久田 純平¹, 内藤 貴基¹, 嘉村 洋志¹, 藤谷 茂樹¹, 望月 俊明²(1. 東京ベイ浦安市川医療センター, 2. 聖路加国際病院)
- NPD3-4 ICU緊急入室症例に対するラウンド方式のRRT(Rapid Response Team)介入の効果
宮原 聡子¹, 安宅 一見², 有元 秀樹¹, 重光 胤明¹, 奥村 将年¹, 松村 京子¹, 松下 千紘¹, 千田 多絵子¹, 佐橋 佳子¹, 植村 桜¹(1. 大阪市立総合医療センターICU, 2. 奈良県立医科大学麻酔科)
- NPD3-5 RRT専用PHS選択率の変化～RST専用PHSとの使い分けと要請者の認識の変化～
森安 恵実¹, 小池 朋孝¹, 小山 明里¹, 黒岩 政之², 稲垣 泰斗³, 服部 潤³, 新井 正康^{1,4}(1. 北里大学病院 集中治療センター-RST・RRT室, 2. 北里大学医学部麻酔科学, 3. 北里大学医学部救命救急医学, 4. 北里大学医学部附属新世紀医療開発センター)
- NPD3-6 当センターにおけるRapid Response System(RRS)の新人看護師教育試み
佐々木 愛, 永谷 創石, 工藤 由子, 津久田 純平, 藤谷 茂樹(東京ベイ・浦安市川医療センターRRS部会)

シンポジウム

第3日目(2月11日)

10:10～11:40 第8会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F パレロワイヤルA

シンポジウム J-PADを臨床で実践するために

座長 古賀 雄二(山口大学医学部附属病院集中治療部)
吹田 奈津子(日本赤十字社和歌山医療センター)

NSY-1 J-PADを臨床で実践するために一せん妄

剣持 雄二(東海大学医学部付属八王子病院ICU・CCU)

NSY-2 J-PADを臨床で実践するために一痛み、不穏・鎮静管理のすすめかた

神山 淳子(自治医科大学附属病院集中治療部)

NSY-3 J-PADを臨床で実践するための非薬理学的介入を中心としたチームケアアプローチの実践

西村 祐枝(地方独立行政法人山口県立病院機構山口県立総合医療センター)

NSY-4 鎮静スケールを用いた早期リハビリテーション戦略

飯田 有輝(厚生連海南病院リハビリテーション科)

ワークショップ

第1日目(2月9日)

16:10～17:40 第9会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F シャトル

ワークショップ(NW) 編集委員会企画:とにかく看護研究をやってみよう!

演者 高島 尚美(東京慈恵会医科大学医学部看護学科)

コーディネーター 藤井 玲子(岡山大学病院)
大江 理英(大阪警察病院)
櫻井 文乃(聖路加国際大学)

交流セッション

第1日目(2月9日)

11:00～12:00 第8会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F パレロワイヤルA

交流セッション1 早期離床プログラム

座長 桑原 勇治(福井大学医学部附属病院)
後藤 由香里(東京医科歯科大学医学部附属病院)

NEX1-1 国内施設における気管挿管患者に対する早期離床の現状報告

小松 由佳¹, 卯野木 健², 中田 諭³, 塚原 大輔³, 清水 孝宏⁴, 尾野 敏明¹, 道又 元裕¹, 小幡 賢吾⁵, 高橋 哲也⁶(1. 杏林大学医学部付属病院, 2. 筑波大学附属病院, 3. 日本看護協会看護研修学校, 4. 那覇市立病院, 5. 岡山赤十字病院, 6. 東京工科大学医療保健学部理学療法学科)

- NEX1-2 定期外科手術患者の離床フローチャートを導入して
長屋 佳奈子, 小笠原 希依子, 小川 勝利, 坂上 祐子, 中島 侑子, 友原 千恵, 安藤 千恵, 坂口 葉, 内
山 泉, 佐藤 信枝(中部労災病院)
- NEX1-3 離床訓練プロトコルを用いたりハビリによるQIの変化
武部 裕美, 井出 康介, 石川 真, 木戸 久美子, 吉田 和寛(滋賀医科大学医学部附属病院看護部)
- NEX1-4 集中治療室における医源性リスク低減をめざした早期離床への活動
高田 早苗, 梶原 真由美(九州大学病院集中治療部・救命救急センター救命ICU)
- NEX1-5 多職種連携したリハビリチームの介入によるICU入院患者の離床状況における調査
鹿島 秀明(医誠会病院)

15:00～16:10 第9会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F シャトレ

交流セッション2 安全 一身体拘束

- 座長 西村 祐枝(山口県立総合医療センターICU)
伊藤 明子(神奈川県立保健福祉大学実践教育センター)
- NEX2-1 集中治療室看護師の身体拘束に対する判断の現状調査
五十嵐 恵, 増田 真理, 松田 佳(山形県立救命救急センター)
- NEX2-2 計画外抜去に関するインシデントの分析
鈴木 梢, 南日 伶奈, 徳嶺 梨香, 川原 千香子(東京医科大学病院集中治療部)
- NEX2-3 HCUにおける自己抜去患者の言語・行動の分析
中村 真央, 諏訪 早苗, 齊藤 真美, 玉木 綾乃, 角田 純美, 福田 幸人, 松本 千香江(社会福祉法人三井記念
病院HCU)
- NEX2-4 鎮静・鎮痛プロトコル導入後の薬剤指示と抑制帯使用率の変化
山田 かの子(近江八幡市立総合医療センター)
- NEX2-5 CAM-ICU導入前後の抑制の施行状況と今後の課題
土屋 志保¹, 森安 恵実², 原田 亜希¹, 江川 和喜¹, 山野辺 みち子¹(1.北里大学病院救命救急・災害医療セン
ター, 2.北里大学病院RST/RRT室)

第2日目 (2月10日)

10:40～11:50 第9会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F シャトレ

交流セッション3 せん妄

- 座長 伊藤 聡子(神戸市立医療センター中央市民病院看護部)
青木 久美子(産業医科大学病院集中治療室)
- NEX3-1 当院ICUにおける気管挿管患者のせん妄の実態
坂西 佐久子, 稲葉 亜希, 卯野木 健, 中川 遥, 櫻本 秀明, 柴 優子, 松田 武賢, 大関 武(筑波大学附属病
院集中治療室)
- NEX3-2 演題取り下げ
- NEX3-3 がんの手術を受けてICUに入室した患者のせん妄発症の実態～CAM-ICUを用いての評価～
高田 佳澄, 桑原 淳子, 小泉 素子(独立行政法人大阪府立病院機構大阪府立成人病センター)
- NEX3-4 ICDSCを導入した高度治療室における「せん妄」リスクの評価
岡本 愛美(沖縄赤十字病院集中治療部)
- NEX3-5 ICU入室患者の認知機能とせん妄発症との関連性
川原 慶子, 岸田 敬子, 野々上 愛, 細田 彩花(医療法人社団洛和会丸太町病院)

13:50～14:50 第9会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F シャトレ

交流セッション4 集中治療看護師検討委員会企画「治療看護師に求められる臨床実践能力とは何か？」

- 座長 神田 直樹(北海道医療大学)
原田 美樹(山形県立中央病院)
- NEX4-1 集中治療看護師に求められる臨床実践能力の構成要素の抽出と検討
濱本 実也(公立陶生病院集中治療室兼ER-ICU)
- NEX4-2 集中治療室看護師に必要な疾患知識
齊藤 伸行(日本医科大学千葉北総病院救命救急センター)
- NEX4-3 集中治療看護師に求める能力とは CEとして
鈴木 健一(日本医科大学付属病院ME部)
- NEX4-4 ICUにおけるリハビリテーションに必要な看護師能力
横山 仁志(聖マリアンナ医科大学病院リハビリテーション部)

14:50～15:50 第9会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F シャトレ

交流セッション5 ICU看護師の教育・ラダー

座長 仁科 典子(大阪警察病院)
井村 久美子(社会医療法人敬愛会中頭病院)

NEX5-1 ICUクリニカルラダーの作成・運用開始と今後の課題

原 あかね, 伊藤 麻里子, 米廣 由紀, 小美濃 明子, 仁平 知保, 高野 裕美子(独立行政法人国立国際医療研究センター病院ICU)

NEX5-2 A病院におけるICUラダーに従った教育の成果ーポートフォリオとグループ教育を活用してー

山本 加奈子(自衛隊中央病院)

NEX5-3 PNS看護方式によるOJTを併用したマトリクス教育プログラム導入の効果

日南川 喜恵, 榎島 陽子, 正木 明子, 文野 友美, 岩井 栄美, 柳原 永子(市立堺病院看護局救急救集中治療科)

NEX5-4 異動看護師が職場に適応し成長する背景

若林 世恵, 佐々木 祐美(富山大学附属病院)

NEX5-5 ICU看護師はpostanesthesia care unit看護師としても活躍しうる

仙頭 佳起, 富田 麻衣子, 上村 友二, 藤掛 数馬, 吉澤 佐也, 加藤 利奈, 志田 恭子, 薊 隆文, 笹野 寛, 祖父江 和哉(名古屋市長官立大学大学院医学研究科麻酔・危機管理医学分野)

16:50～18:00 第9会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F シャトレ

交流セッション6 口腔ケア

座長 山中 真知子(京都第一赤十字病院)
若林 世恵(富山大学附属病院)

NEX6-1 当院ICUにおける気管挿管患者の口腔ケアの現状と問題点

山田 和香奈, 鈴木 みゆき, 平山 裕美, 崎本 聖美, 半谷 康子, 右近 好美, 岩井 健一(東京慈恵会医科大学葛飾医療センター看護部集中治療室)

NEX6-2 挿管患者に対する歯ブラシを用いた口腔ケアの検討

青池 泰子, 村上 路代, 菅野 祐子(市立旭川病院看護部集中治療室ナースステーション)

NEX6-3 口腔ケア手法によるVAP発生の比較検討

須賀 恭子¹, 佐藤 萌¹, 深瀬 明日香¹, 工藤 とし子¹, 中根 正樹^{1,2}, 川前 金行²(1.山形大学医学部附属病院高度集中治療センターICU, 2.山形大学医学部麻酔科)

NEX6-4 口腔ケアアセスメントシートを用いて看護と成果の可視化を図る ～口腔内損傷患者発生数減少をめざして～

中西 由利恵, 古賀 理恵子, 綾部 真由美, 内田 順子(佐賀大学医学部附属病院集中治療室)

NEX6-5 ICUにおける口腔ケアの標準化にむけて～挿管患者に対する口腔ケアプロトコル導入後の比較検討～

畑迫 伸幸(愛知厚生連海南病院集中治療部)

認定看護師会企画

第2日目(2月10日)

16:50～18:20 第8会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F パレロワイヤル A

認定看護師会企画(CNP) 集中ケア認定看護師が行う重症患者へのケア～ジェネラリストが陥りやすいアセスメントとケア評価～

【共同企画・運営】

集中ケア認定看護師会

座長 小林 恵子(神奈川県立保健福祉大学実践教育センター)

畑 貴美子(横須賀市立うなまち病院)

コメンテーター

山本 美也子(高松赤十字病院)

山形 泰士(榊原記念病院)

楠 さくら(武蔵野赤十字病院)

前田 省悟(日本医科大学多摩永山病院)